

海外安全対策情報

2026 年 4 月～ 6 月

当地に在留する邦人の皆様及び旅行・出張等で当地を訪れる短期滞在者の皆様が、当地で安全にお過ごしいただくため、ご注意頂きたい事件・事故情報などについて、以下のとおり取りまとめましたので、皆様の安全対策の参考にしてください。

1 治安概況

中国西南地域の治安は比較的良好とされていますが、在留邦人が暴行を受けた事案も発生しています。また、路上犯罪（スリ、置き引き）や侵入窃盗（空き巣）のほか、強盗、殺人といった凶悪犯罪の発生が報じられていることから、犯罪やトラブルに巻き込まれないように安全確保に努め、身の危険を感じた場合や事件事故に巻き込まれた犯罪の被害に遭った場合には躊躇せず公安へ通報してください。

このほか、痴漢等の性犯罪や違法薬物犯罪が発生しており、摘発される邦人も後を絶たないほか、日本国内でも多発している特殊詐欺いわゆる電信ネットワーク詐欺（投資詐欺、ロマンス詐欺、インターネットカジノなど）にも注意が必要です。

また、中国全土で売春などの性的サービスは禁止されており、買春側も取締りの対象になります。

2 防犯対策

当地では治安が良いから大丈夫といった誤った先入観は捨て、常に警戒心を保つ必要があります。当地及び日本の新聞・テレビ・インターネット・SNS などから最新の治安情勢について情報を得るとともに次のような点に留意し、事件事故に巻き込まれないように気を付けてください。

また、当館の『安全の手引き』も併せて参考としてください。

- 外出の際には不審者の接近等、周囲の状況に留意し、安全確保に努める。
特にお子様連れの方はお子様の手を離さないなど十分な対策を講じる。
- 夜間・人通りの少ない道は避け、複数人で行動する。
- 必要以上に華美な服装、装飾品の着用や目立つ行動は避ける。
- 貴重品の入ったバッグ類は必ず自身で身につける。
- 見知らぬ人から声をかけられても相手にしない、安易に荷物を預からない。
- 中国式 KTV(カラオケ)やマッサージ店などでの売買春行為は違法である。
※性的サービスを伴うマッサージ等を含む
- 日本とは異なる交通法規・ルールを理解し、常に安全確認を怠らない。

3 事件・事故報道

(1) 殺人・傷害事件

○ 殺人（四川省成都市）

5月2日、四川省成都市成華区で、泥酔状態にあった前科を有する犯人の男は、たまたまけんかの通報で現場対応していた警察官の姿を見つけて、自身が抱いている警察に対する不満を発散させるべく、隙を見て背後から刃物で襲いかかり、当該警察官を死亡させた。

○ 殺人（重慶市巴南区）

6月5日、重慶市巴南区において、容疑者の男（58歳）が被害者である同僚男性（60歳）とのトラブルから刃物で同人を刺殺し、現行犯逮捕された。

○ 傷害（雲南省昭通市）

5月7日午前2時30分ころ、雲南省昭通市鎮雄県で、妻との離婚調停中であつた犯人の男（44歳）は、同調停をめぐる怨恨から、義理の両親宅の塀を乗り越え、家屋に侵入し、就寝中であつた義理の両親2人を刃物で襲い重傷を負わせた。犯人は犯行後逃走したが、同月10日に逮捕された。

(2) 窃盗関連事件

○ 侵入窃盗（四川省広元市）

4月11日から12日にかけて、四川省広元市で、犯人の男は夜間、無人となった店舗を狙い、鍵を壊して侵入する手口で窃盗を12件行い、現金約1万元を盗んだが、同月13日に逮捕された。

○ 侵入窃盗（四川省成都市）

6月19日、四川省成都市竜泉驛区で、犯人の男が早朝に漢服店に侵入し、漢服9着を盗んだ。警察が店主の通報を受け、防犯カメラ捜査により犯人を特定し、同日犯人を逮捕した。

○ 窃盗（四川省成都市）

4月13日、四川省成都市青羊区で、犯人の男3人らはネットで購入した中国電信の作業用ベストを着用し、1万元相当するケーブルを盗んだ。警察は同月15日に通報を受け、防犯カメラ捜査等を通じて、犯人を逮捕した。

○ 車上狙い（四川省成都市）

4月17日未明、四川省成都市龍泉驛区で、犯人の男は施錠されていない車両内で、熟睡していた車両所有者のスマートフォン2台を盗んだが、同日逮捕された。

(3) 詐欺関連事件

○ 詐欺（四川省成都市）

6月、四川省成都市で、犯人の男2人（30歳と23歳）が成都市应急管理局の職員を装い、管轄地域内の大学に偽の安全教育通知を送付した。「公益講座」名目で学生にQRコードを読み取らせ、アプリをダウンロードさせたうえで、営業誘導を行い計7万元以上の違法な利益を得たが、2人は国家機関職員詐称の疑いで逮捕された。

○ 当たり屋行為（四川省成都市）

3月16日以降、四川省成都市で、犯人の男たち4人は、自転車に乗る学生を狙った当たり屋行為を連続7件敢行した。その手口は、走行する自転車に故意にぶつかり、既に破損していたスマートフォンを相手に提示し、自転車とぶつかって壊れたと嘘を言い、被害者に対して高額の賠償金を要求するというもので、被害総額は3万余元以上に上ったが、犯人たちは4月1日、逮捕された。

（4） 交通事故・火災

○ 交通事故（四川省成都市）

5月1日午後5時20分ころ、四川省成都市高新区剑南大道において1人死亡、約11人が負傷した交通事故が発生した。ひき逃げの疑いで31歳の運転手が当局に身柄を確保された。

○ 火災（四川省成都市）

4月25日未明、四川省成都市双流区东升街道の住宅団地で、火災が発生し、5人が死亡、2人が負傷した。

（5） その他

○ 売春・買春（貴州省惠水县）

4月18、19日、貴州省惠水县で、男がSNSを通じて女と連絡を取り、二度にわたり女の自宅に赴き買春行為を行った。警察は女の隣人から通報を受け、後日2人を逮捕した。

○ 危険物の投てき（四川省成都市）

4月15日、四川省成都市金牛区で、犯人の男はシェアハウスの同居人の台所使用後の状況に腹を立て、13階から包丁・調味料瓶などを投げ落としたものの、同月17日に逮捕された。

4 治安対策等報道

（1） 各種対策

ア 四川省公安厅

四川省公安厅は6月から10月までの間、「夏季治安百日集中取締行動」を実施すると発表した。

同発表によると、殺人事件などの凶悪犯罪、特殊詐欺や強盗・窃盗、高齢者を狙った詐欺、買売春・賭博・薬物犯罪、さらに泥酔時のトラブルや喧嘩・暴行など夏季に多発する事件を重点的に取締るべく、毎日午後 9 時から 11 時にかけて飲酒運転・薬物運転・暴走騒音走行の取締り及び地下鉄、観光地、夜市など人が密集する場所のパトロールを強化することである。

イ 四川省成都市

6 月 1 日、四川省成都市で「犬類管理強化の通告」が公布され、8 月 1 日より実施される。

(2) 各種統計

ア 重慶市

6 月 26 日、重慶市人民政府弁公室は 2026 年重慶市薬物取締り業務に関する記者会見を開催し、下記のとおり発表した。

○ 2025 年重慶市公安取締りデータ

- ・ 薬物犯罪事件 2,200 件余りを検挙した。
- ・ 薬物犯罪容疑者 3,000 人余りを逮捕した。
- ・ 薬物 450 キログラム余りを押収した。
- ・ 薬物依存状態から 3,500 人余りを更生させた
- ・ 4,000 人余りを強制隔離して薬物の使用を断たせた。
- ・ 薬物乱用者数は 8 年連続で減少した。

○ 2025 年以降重慶市検察機関薬物犯罪処理データ

- ・ 薬物犯罪で 3,974 人の逮捕が許可された。
- ・ 薬物犯罪で 4,795 人が起訴された。
- ・ 薬物犯罪で 72 人が無期懲役以上の判決を受けた。
- ・ 薬物犯罪における余罪などで 223 人が追加起訴された。

イ 四川省

6 月 26 日、四川省人民政府弁公室は四川省薬物取締り業務に関する記者会見を開催し、下記のとおり発表した。

- ・ 2025 年 1 月から 2026 年 5 月まで、2,957 件の薬物犯罪関連事件を検挙した。
- ・ 薬物犯罪事件 1,712 件を起訴した。
- ・ 薬物犯罪事件 1,823 件を審理した。
- ・ 薬物製造及び薬物原料の違法生産事件 27 件を検挙し、92 人を逮捕した。
- ・ 2025 年 1 月から 2026 年 5 月まで、薬物犯罪で 1,717 人（1,284 件）の逮捕が許可された。
- ・ 薬物犯罪で 2,449 人を起訴した。
- ・ 薬物犯罪における余罪などで 107 人が追加起訴された。

ウ 貴州省

6 月 25 日、貴州省人民政府弁公室は貴州省薬物取締り業務に関する記者会見

を開催し、下記のとおり発表した。

- ・ 2025 年薬物犯罪事件 937 件を検挙した。
- ・ 薬物犯罪で 1,258 人を逮捕した。
- ・ 各種薬物 325 キログラムを押収した。
- ・ 薬物乱用者 1,936 件を検挙した。
- ・ 薬物犯罪で 444 件・698 人を起訴した。
- ・ 薬物犯罪で 475 件・606 人に一審判決を言い渡した。

エ 雲南省

6 月 25 日、雲南省人民政府弁公室は雲南省薬物取締り業務に関する記者会見を開催し、下記のとおり発表した。

- ・ 2021 年から 2025 年まで 5 年間で 16,000 件余りの薬物犯罪事件を検挙した。
- ・ 薬物犯罪で 19,000 人余りを逮捕した。
- ・ 各種薬物 7,488 トンを押収した。
- ・ 2025 年薬物犯罪で 2,200 件余りを検挙した。
- ・ 薬物犯罪で 2,844 人を逮捕した。
- ・ 各種薬物 10.6 トンを押収した。
- ・ 2025 年薬物乱用者数は前年比で 30%減少し、過去 20 年間で最低の水準となった。
- ・ 2025 年薬物犯罪で 1,444 人(1,098 件)の逮捕が許可された。
- ・ 薬物犯罪で 1,676 人を起訴した。